

コミュニケーションスキル

強化 ワークショップ

英語を
使って

参加された方々の声

コミュニケーションスキル強化ワークショップにご参加頂いた皆さまからたくさんのお声が届きました。ほんの一部ですがご紹介いたします！

今まででは言葉を交わすことがコミュニケーションだと思っていたので、言葉はむしろ後付けだということが私の概念を覆されたように思います。このような方法をとることで、一方的ではなく相手を巻き込む形での双方向性が生じることを学びました。今すぐにでも実践可能なことなので、職場に持ち帰りフィードバックしたいと思います。

一方的な説明では、コミュニケーションではないことを学びました。お互いに理解し合わなければ意思は伝わらないし、同じ目的で仕事を効率良くできないと実感しました。

慣れない英語で何とか伝えようといろいろ努力をしてコミュニケーションをしました。それは、母国語日本語で話すときも同じことで、人のコミュニケーションをするには伝えようといふ努力・気持ちが必要でそれはビジネス上だけでなく、人間関係を作る必須なことだと痛感しました。

研修というと、講師の話をただ聴いているだけの受動的なものばかりでしたが、今回は自分の頭と体、心を使っての研修だったため、頭で理解し、体で覚えることができ大変うかうか有意義な研修でした。

店頭で必要なコミュニケーションの本質を学ぶことができ、現場でこれから活かしていくことのできるような経験ができました。本当にありがとうございました。

定石通りの研修でなく、体を使い、参加者ともコミュニケーションを取れるものだったのでとても楽しかった。

コミュニケーションは口だけでなく、体全体を使って相手と心を通わせることが大切だということを改めて思いました。そうすれば誰かと話すという事がもっと楽しくなると思いました。またコミュニケーションは相手の言葉だけではなく、その言葉の裏にある相手の気持ちも気付かなければならぬと思いました。

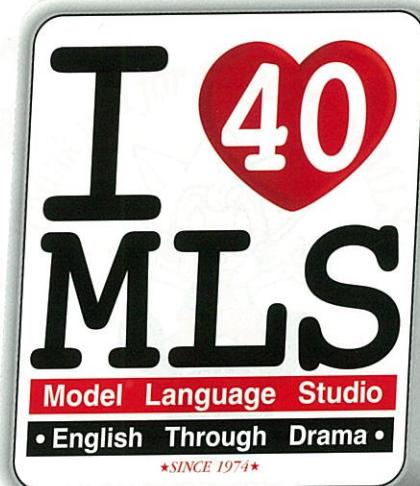
ワークショップに参加してとても良かったです。参加後、コミュニケーションをする際の意識が変わりました。朝礼、ミーティング、上司との会話、様々な場面で意識をしています。コミュニケーションなしでは、仕事を進めることはできません。仕事を効率的に進める上でも、お互いが良いコミュニケーションをすることが大切だと実感しました。

自分を捨てて、心の底から参加できたのが良い経験となりました。なかなかこういう機会はないと思います。

最初は堅苦しくて、難しいワークショップと思っていました。でも実際は違っていました。体を動かしながらの内容だったので、楽しんで学ぶことが出来ました。同時に、コミュニケーションの奥深さを実感しました。

普段とは違う世界に身を投じて行える体験が面白いと思います。英語を使うところがポイントなのでしょうか。

現場における接客においてあらゆる場面でお客様と、何気なくコミュニケーションを取っているだけではなかっただろうかと心配になるほど自分の拙いコミュニケーション能力の不足加減が分かってしまったので、今回の研修でお客様に対する壁を越えることが出来そうでわくわくしています。



ただ話すことがコミュニケーションをとることだと思っていたことが、大きな間違いであることに気付けて良かったです。アイコンタクトや声の抑揚やボディランゲージそして自分の想いなど様々な方法を駆使する事がコミュニケーションの基本であり本質であると学びました。